

然らば労働祭としてのメイデーは抑も何時から起り又その目的とする處は何であつたか。

### △労働祭の起源

萬國の労働祭日としてのメイデーは一八九〇年即ち今を距る三十年前、米國労働總同盟（コンパースを會長とし會員二百數十萬を有す）が全國に亘つて八時間労働要求の大示威運動を行つた事に始まり、その後米國のみならず歐洲各國の労働階級が之に慣ひ五月一日は萬國の労働者が業を休み示威運動を行ひ八時間労働要求の意志を發表する日と決めるに至つた。斯くして五月一日は全労働階級の共同祭日となつたのである。つまり労働祭日としてのメイデーの

最初の意義は八時間労働の要求にあつたのである。尤も五月二日を期して八時間労働實現を目的とする總同盟罷業を決定したのは一八九〇年における米國の夫れが最初といふのではない。メイデーが労働祭日と定まるより六年前即ち一八八四年の十月に市俄古で開かれた八箇の労働團體聯合大會の席上でも「一八八六年五月一日を期し八時間労働要求の罷業を執行する事」を決議し夫れには米國のみならず加祭の労働者も参加する事に決したのであつた。

### △八時間労働を布け！

一八八五年十一月から十二月にかけて殆んど同時に米國に開かれた労働騎士會（同職若しくは一工場縦斷の組合に反對し全労働